

令和6年度

入学者選抜要項



愛媛県立医療技術大学

Ehime Prefectural University of Health Sciences

○入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【保健科学部】

本学の設置理念や教育目的に賛同し、地域の保健医療に貢献しようとする人材を受け入れます。受け入れにあたっては、入学志願者の能力および適性等を多面的に判定し、多様な選抜試験を公正かつ妥当な方法で実施します。

求める学生像は以下のとおりです。

- 保健医療に関心をもち、地域社会に貢献する意欲がある人
- 自己の人間性を育み、他者を尊重する態度を有している人
- 物事を論理的・多面的に捉え、自分の考えを表現できる人
- 保健医療を学ぶために必要な基礎学力を身につけている人

上記に加え、各学科が求める学生像は次のとおりです。

<看護学科>

看護は、人間の生老病死に寄り添いながらその尊厳と安全を守り、もてる力を引き出していく仕事です。超高齢社会にあって、看護職は医療機関はもちろんのこと地域・在宅、福祉施設や企業・学校など、多様な場において様々な人々と連携・協働していく役割が求められています。このような社会のニーズに応えられる人材を育成するために、看護学科では、保健科学部として求める学生像に加えて下記のような入学生を求めます。

- 看護職として地域社会の役に立ちたいと考える人
- 人々の生き方・暮らし・健康・社会に関心がある人
- リーダーシップ・メンバーシップが発揮できる人

<臨床検査学科>

臨床検査は、病気の正確な診断や治療方針を決定するために必要なデータを提供する仕事です。最新の医学を基礎とし、医用機器を駆使した高度な検査を行うとともに、健康増進・予防医学・研究開発の分野でも役割を求められています。このような社会のニーズに応えられる人材を育成するために、臨床検査学科では、保健科学部として求める学生像に加えて下記のような入学生を求めます。

- 臨床検査技師として、保健医療の分野で活躍したい人
- 人間の体の仕組みや機能、健康・病気に関心がある人
- 他者を尊重し、連携・協働していける人

目 次

1	募集人員	1
2	試験日程	1
3	試験会場	1
4	一般選抜	1
5	学校推薦型選抜	4
6	社会人特別選抜	5
7	私費外国人留学生特別選抜	6
8	身体障がい等による受験上の配慮	6
9	個人情報の保護	7
10	過去の入試結果情報	7
11	募集要項等の請求方法	7

1 募集人員

学部・学科名		入学定員	一般選抜		特別選抜		
			前期	後期	学校推薦型選抜	社会人	私費外国人留学生
保健科学部	看護学科	75人	42人	5人	26人	2人以内	若干名
	臨床検査学科	25人	15人	—	10人	—	若干名

2 試験日程

学科名	大学入学 共通テスト	一般選抜		特別選抜			
		個別学力検査等		学校推薦型選抜		社会人	私費 外国人 留学生
		前期	後期	1次選考	2次選考 〔 大学入学 共通テスト 〕		
看護学科	令和6年 1月13日-14日	令和6年 2月25日-26日	令和6年 3月12日	令和5年 11月18日	令和6年 1月13日-14日	令和5年 11月18日	令和6年 2月25日
臨床検査学科			—			—	

3 試験会場

いずれも愛媛県立医療技術大学で行います。(大学入学共通テストを除く。)

4 一般選抜

(1) 出願資格

令和6年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を受験した者とします。

なお、令和6年4月入学者にかかる本学入学資格は次のとおりです。

愛媛県立医療技術大学学則（抄）

〔入学資格〕

第18条 本学に入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣が指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

上記（8）により入学を希望する者は、令和5年12月15日（金）までに事前に問い合わせてください。

なお、大学入学共通テストの出願に認定書が必要な者は令和5年8月31日（木）までに問い合わせてください。

(2) 選抜方法

学科	大学入学共通テスト利用教科・科目					個別学力検査等		得点合計
	区分	教科	科目	科目数	配点	科目名等	配点	
看護学科	前期	国語	国語	1	200	小論文 〔英文による 出題を含む〕 面接 調査書等 〔※5〕	300 〔小論文 150 面接 135 調査書等 15〕	1,000
		地理歴史	世界史A 世界史B 日本史A 日本史B 地理A 地理B	から1 〔※4〕	100			
			公民					
		数学	数学I 数学I・数学A 数学II 数学II・数学B 簿記・会計〔※1〕 情報関係基礎〔※1〕	から1 〔※4〕	100			
			理科					
		外国語		英語〔※3〕 ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語	から1			
	小計	5教科5科目(6科目)			700			
後期	前期と同じ			700	面接 調査書等 〔※5〕	200 〔面接 180 調査書等 20〕	900	
臨床検査学科	前期	国語	国語	1	200	小論文 〔英文による 出題を含む〕 面接 調査書等 〔※5〕	300 〔小論文 150 面接 135 調査書等 15〕	1,200
		地理歴史	世界史A 世界史B 日本史A 日本史B 地理A 地理B	から1 〔※4〕	100			
			公民					
		数学	数学I・数学A	1	100			
			数学II・数学B 簿記・会計〔※1〕 情報関係基礎〔※1〕	から1 〔※4〕	100			
		理科	物理 化学 生物	から2 〔※4〕	200			
	外国語	英語〔※3〕 ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語	から1	200				
小計	5教科7科目			900				

※1 「数学」の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

※2 「理科」の「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の中から選択する場合は、2科目を選択してください。

※3 「英語」はリスニングテストの成績を含め、200点の内訳はリーディング100点、リスニング100点とします。

※4 「地理歴史」、「公民」、「数学」及び「理科」について指定した教科・科目数を超えて受験している場合は、高得点の教科・科目を利用します。

※5 調査書等にはお活動報告書（本学所定の様式）を含みます。

(3) 試験日程

	前期	後期
出願期間	令和6年1月22日(月)～2月2日(金) 必着	
試験実施日	令和6年2月25日(日)、26日(月)	令和6年3月12日(火)
合格発表日	令和6年3月5日(火)	令和6年3月21日(木)
入学手続期間	令和6年3月6日(水)～3月12日(火)	令和6年3月22日(金)～3月27日(水)

5 学校推薦型選抜

出願資格 推薦要件	<p>令和6年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を受験する者で、次に掲げる要件を満たし、学業成績、人物ともに優秀であり、能力、適性に関して学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 令和5年4月1日以前から引き続き愛媛県内に住所を有すること</p> <p>(2) 令和5年4月1日以降に愛媛県内の高等学校若しくは中等教育学校を卒業若しくは文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を文部科学大臣が定める日以後に修了したこと又は令和6年3月31日までにこれらを卒業・修了見込みであること</p> <p>(3) 合格した場合は入学することを確約できること</p>																					
選抜方法	<p>1. 1次選考 面接(50点)、小論文(40点)、調査書(10点)により選考します。(合計100点) ※ 調査書等には活動報告書(本学所定の様式)を含みます。</p> <p>2. 2次選考 令和6年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する以下の3科目について、次の(1)または(2)のいずれかに該当する者を合格者とします。</p> <p>(1) 3科目すべての各得点が全国平均点の85%以上である者 〔3科目すべての各得点\geq3科目の全国平均点\times0.85〕</p> <p>(2) 3科目のうち2科目の各得点が全国平均点の85%以上であって、かつ3科目の合計得点が全国平均点の合計の90%以上である者 〔3科目のうち2科目の各得点\geq2科目の全国平均点\times0.85 } 両方の条件 3科目合計得点\geq3科目の全国平均点の合計\times0.90 } を満たす者 〕</p> <p>※ 「理科」の「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2科目を選択した場合は、これらを1科目とみなし、その得点を(1)、(2)の基準に当てはめます。</p> <p>※ (1)、(2)とも算出に当たり小数点以下の端数があるときは、これを切り捨てます。</p> <table border="1" data-bbox="405 1010 1370 1704"> <thead> <tr> <th colspan="2">看護学科</th> <th colspan="2">臨床検査学科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語 1</td> <td rowspan="3">数学 (※1)</td> <td rowspan="3">数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ・数学B 簿記・会計(※2) 情報関係基礎(※2) } から1</td> </tr> <tr> <td>数学 (※1)</td> <td>数学Ⅰ 数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ 数学Ⅱ・数学B 簿記・会計(※2) 情報関係基礎(※2) } から1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>物理 化学 生物 物理基礎 化学基礎 生物基礎 } 又は から2 (※4)</td> <td>理科 物理 化学 生物 } から1</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 } から1</td> <td>外国語</td> <td>英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 } から1</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">< 3教科3科目(4科目) ></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">< 3教科3科目 ></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 「数学」及び「理科」を指定した教科・科目数を超えて受験している場合は、全国平均点に対する得点の最高割合の教科・科目を利用します。</p> <p>※2 「数学」の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。</p> <p>※3 「英語」ではリスニングテストの成績を含めた合計点で判定します。</p> <p>※4 「理科」の「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の中から選択する場合は、2科目を選択してください。</p>	看護学科		臨床検査学科		国語	国語 1	数学 (※1)	数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ・数学B 簿記・会計(※2) 情報関係基礎(※2) } から1	数学 (※1)	数学Ⅰ 数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ 数学Ⅱ・数学B 簿記・会計(※2) 情報関係基礎(※2) } から1	理科	物理 化学 生物 物理基礎 化学基礎 生物基礎 } 又は から2 (※4)	理科 物理 化学 生物 } から1	外国語	英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 } から1	外国語	英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 } から1	< 3教科3科目(4科目) >		< 3教科3科目 >	
看護学科		臨床検査学科																				
国語	国語 1	数学 (※1)	数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ・数学B 簿記・会計(※2) 情報関係基礎(※2) } から1																			
数学 (※1)	数学Ⅰ 数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ 数学Ⅱ・数学B 簿記・会計(※2) 情報関係基礎(※2) } から1																					
理科	物理 化学 生物 物理基礎 化学基礎 生物基礎 } 又は から2 (※4)			理科 物理 化学 生物 } から1																		
外国語	英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 } から1	外国語	英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 } から1																			
< 3教科3科目(4科目) >		< 3教科3科目 >																				
出願期間	令和5年11月1日(水)～11月7日(火) 必着																					
試験実施日	令和5年11月18日(土)																					
合格発表日	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">1次選考</td> <td>令和5年11月30日(木)</td> </tr> <tr> <td>2次選考</td> <td>令和6年2月9日(金)</td> </tr> </table>	1次選考	令和5年11月30日(木)	2次選考	令和6年2月9日(金)																	
1次選考	令和5年11月30日(木)																					
2次選考	令和6年2月9日(金)																					
入学手続期間	令和6年2月13日(火)～2月19日(月)																					
その他	この学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、一般選抜に出願することができます。																					

6 社会人特別選抜

<p>出願資格 出願要件</p>	<p>1. 出願資格 次の各号のいずれかに該当する者とします。 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 (6) 文部科学大臣が指定した者 (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。） (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者 (注) 上記の(8)により出願しようとする者は、令和5年10月6日（金）までに問い合わせてください。</p> <p>2. 出願要件 出願できる者は、上記「1」の出願資格を有し、かつ次に掲げる要件をすべて満たす者とします。 ア 令和6年4月1日現在23歳以上であり、社会人の経験を3年以上有すること イ 入学後は看護学を修め、卒業後は看護の分野に就業する意志があること ウ 合格した場合は、入学することを確約できること</p> <p>(注) 社会人経験とは、企業などの在職者・離職者、家事・家業従事者などで、夜間、定時制、通信制以外の学校（大学、短大、専門学校等）に在籍していた期間は社会人としての経験に含めません。</p>
<p>選抜方法</p>	<p>面接（40点）、小論文〔英文による出題を含む〕（60点）の結果を総合して判定します。（合計100点） (注) 英和辞典1冊の持込を認めます。（電子辞書は不可）</p>
<p>出願期間</p>	<p>令和5年11月1日（水）～11月7日（火）必着</p>
<p>試験実施日</p>	<p>令和5年11月18日（土）</p>
<p>合格発表日</p>	<p>令和5年11月30日（木）</p>
<p>入学手続期間</p>	<p>令和5年12月1日（金）～12月7日（木）</p>

7 私費外国人留学生特別選抜

出願資格	<p>出願資格は、次の（１）～（４）すべてに該当する者としてします。</p> <p>（１）日本国籍を有しない者</p> <p>（２）次のいずれかに該当する者</p> <p>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの</p> <p>イ 国際バカロレア資格を有する者</p> <p>ウ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>エ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>オ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者</p> <p>（３）日本学生支援機構が令和5年6月又は11月に実施する「日本留学試験」において以下の指定した科目を受験した者</p> <p style="text-align: center;">〔日本留学試験の指定教科・科目〕</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>出題言語</th> <th>日本語</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">教科・科目</td> <td>日本語</td> <td style="text-align: center;">450</td> </tr> <tr> <td>理科（生物と化学）</td> <td style="text-align: center;">200</td> </tr> <tr> <td>数学（コース1）</td> <td style="text-align: center;">200</td> </tr> </tbody> </table> <p>（４）出入国管理及び難民認定法において、大学入学に差し支えない在留資格（「留学」）を有する者又は入学時に在留資格を取得見込みの者</p> <p>上記の（４）により出願しようとする者は、「留学」以外の在留資格では出願できない場合がありますので、事前に問い合わせてください。</p>	出題言語	日本語	配点	教科・科目	日本語	450	理科（生物と化学）	200	数学（コース1）	200
出題言語	日本語	配点									
教科・科目	日本語	450									
	理科（生物と化学）	200									
	数学（コース1）	200									
選抜方法	<p>日本留学試験（850点）、本学が行う面接（400点）、小論文〔英文による出題を含む〕（400点）の結果を総合して判定します。（合計1,650点）</p> <p>（注）面接は日本語により行います。総合判定の結果、合格者なしの場合もあります。</p>										
出願期間	令和6年1月22日（月）～2月2日（金）必着										
試験実施日	令和6年2月25日（日）										
合格発表日	令和6年3月5日（火）										
入学手続期間	令和6年3月6日（水）～3月12日（火）										

8 身体障がい等による受験上の配慮

身体障がい等により、受験上の配慮を希望する入学志願者は、出願前に、次の事項を記載した文書（様式は自由）をもってお問い合わせください。なお、必要に応じ入学志願者又は出身学校関係者等にお話を伺うことがあります。

① 記載事項

- ア 入学志願者の氏名・志望学科
- イ 障がい等の種類・程度または配慮を必要とする理由
- ウ 受験上の配慮を希望する事項

② 提出及び相談先

〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田543番地
 愛媛県立医療技術大学 教務学生グループ
 TEL 089-958-2111（内線108）

③ 提出期限

令和5年10月6日（金）／学校推薦型選抜、社会人特別選抜
 令和5年12月15日（金）／一般選抜、私費外国人留学生特別選抜

9 個人情報保護

本学が保有する個人情報については「個人情報保護法」に基づき取り扱います。出願や入学手続きに際し、本学が取得した氏名、住所その他の個人情報は、次の目的以外には利用しません。

- (1) 入学者選抜（出願処理、受験票発送、試験実施、成績処理等）、合格通知、入学手続案内、入学者選抜に係る調査・研究等の入試事務及びこれに付随する事務
- (2) 入学後の教務事務（履修管理、成績管理）、学生支援事務（学籍管理、健康管理、奨学金申請、後援会等）、授業料等の収納事務及びこれらに付随する事務

10 過去の入試結果情報

愛媛県立医療技術大学ホームページ (<https://www.epu.ac.jp/>) で公開中です。

11 募集要項等の請求方法


【学生募集要項】

令和4年度入学者選抜（令和3年度実施）からインターネット出願を導入しており、各選抜の学生募集要項は冊子では配布しませんので、公表日以降に愛媛県立医療技術大学ホームページ (<https://www.epu.ac.jp/>) からダウンロードしてください。

資料名	公表予定時期
一般選抜学生募集要項	令和5年8月中旬
特別選抜学生募集要項 (学校推薦型選抜、社会人特別選抜、私費外国人留学生特別選抜)	令和5年8月中旬

【入学者選抜要項及び大学案内】

(1) 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから  テレメールを利用して資料請求ができます。

詳しくは、愛媛県立医療技術大学ホームページ (<https://www.epu.ac.jp/>) の「資料請求」をご覧ください。

(2) インターネットで請求する場合

① テレメールにアクセスしてください。

インターネット	https://telemail.jp	バーコードからアクセスした場合は資料請求番号の入力は不要。 
---------	---	--

② 請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号	料金（送料含・変更の場合あり）	発送開始日
入学者選抜要項	569222	180円	令和5年6月下旬
大学案内	569212	180円	令和5年6月上旬
入学者選抜要項+大学案内	569202	180円	令和5年6月下旬

③ ガイダンスに従ってお届け先を登録してください。テレメールのパスワードをお持ちの方は登録不要です。

※ 資料は発送日からおおむね3～5日で届きますが、土曜・日曜・祝日の配達はありません。地域や郵便事情によっては1週間以上要する場合があります。なお、17時30分までの受付は当日発送、それ以降の受付は翌日発送となります。

- ※ 随時発送の資料が1週間以上（予約受付の資料は発送開始日から1週間以上）経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。
- ※ 料金のお支払いは資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の支払い方法をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要です（コンビニ支払いとスマホアプリ（LINE Pay、PayPay、au PAY）請求書支払いは118円、ケータイ払いとクレジットカード払いは30円）。
- ※ 資料請求終了時および受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。

(1)、(2)の請求方法についてのお問い合わせは

テレメールカスタマーセンター IP電話 **050-8601-0102** (9:30~18:00)

※テレメールカスタマーセンターは、株式会社フロムページが管理運営しています。

(3) 大学窓口で直接受け取る場合

下記の配布場所で受け取ることができます。(無料)

配布場所	愛媛県立医療技術大学 教務学生グループ
配布時間	8:30~17:15 (土曜日、日曜日及び祝日は除きます。)

※郵送による送付を希望する場合は、大学までお問い合わせください。(TEL 089-958-2111)

お問い合わせ先

公立大学法人 愛媛県立医療技術大学

〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田 543 番地

TEL 089-958-2111 FAX 089-958-2177

ホームページ <https://www.epu.ac.jp/>

E-mail nyushi@epu.ac.jp